

# おかざき 議会だより

令和2年11月1日発行

vol.  
**204**  
2020

9月  
定例会

新型コロナ対策始め市民生活に係る補正予算及び  
令和元年度決算を可決！

- P02 一般質問
- P08 主な議案
- P09 委員会審査
- P10 令和元年度決算審査
- P13 討論
- P14 審議結果
- P15 意見書、閉会中の委員会調査報告
- P16 12月定例会予定 他

(表紙の説明は裏表紙をご覧ください)

更に詳しい情報は  
岡崎市議会HPへ



# 一般質問

9月定例会では、18人の議員が市政について質問しました。なお、本紙では、太字の質問項目の概要について掲載しています。より詳しい内容や他の項目については、市議会HPで公開している議事録及び議会映像をご覧ください。

一般質問の掲載原稿は、議事録に基づき質問議員が作成しています。

## 内田 実（自明清風会）

・アウトレットを核としたまちづくり

## 荻野 秀範（自明清風会）

・中山間地域の振興

・林業の振興

## 鈴木 英樹（民政クラブ）

・新学校給食センター

・指定管理者制度

## 加藤 嘉哉（民政クラブ）

・スマートシティの実現

## 井手瀬 絹子（公明党）

・SDGs

・コロナ禍を踏まえた避難所対策

・新型コロナウイルス感染症による自宅療養者に対する重症化予防

## 井町 圭孝（民政クラブ）

・本市のスポーツ施設

・介護施設の現状

・矢作地域の河川

## 柴田 敏光（民政クラブ）

・市営住宅

・WRCの開催

・竜南中学校区

## 野島 さつき（公明党）

・産前産後の支援

・糖尿病の重症化予防

## 小田 高之（チャレンジ岡崎・黎明の会）

・新型コロナウイルス対策

・子ども・若者への支援

## 鈴木 静男（自明清風会）

・水道事業

・市街化調整区域におけるまちづくり

・学区市民ホーム

## 井村 伸幸（民政クラブ）

・睡眠と食事

・高次脳機能障がい

## 野本 篤（自明清風会）

・コンベンション施設整備

## 野々山 雄一郎（自明清風会）

・行政手続のオンライン化

・地域共生社会の実現

## 鈴木 雅子（無所属・日本共産党岡崎市議団）

・新型コロナウイルス感染症対策

・コンベンション施設

## 杉浦 久直（自明清風会）

・電子図書

・交通安全と自転車利用

・公民連携による防犯

## 杉山 智騎（チャレンジ岡崎・黎明の会）

・新型コロナウイルスへの対応

・過去の質問で指摘した点への対応

## 磯部 亮次（自明清風会）

・PCR検査体制

・桜城橋・橋詰め広場のP・PFI（パークPFI）事業

## 江村 力（無所属）

・市長の政治姿勢

一般質問とは



・議案とは別に、事務の執行状況や将来の方針など、市政全般についての報告や説明を求め、疑問を問いたすものです。

・岡崎市議会では6、9、12月定例会で行っています。

今定例会では、一般質問を行った全ての議員が一問一答方式により質問しました。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、一般質問の持ち時間を1人50分から30分へ短縮するとともに、一般質問時に限り、本会議出席議員の入れ替え制を実施しました。



アウトレットを核とする  
東部地域のまちづくり  
内田 実 (自民清風会)

**問** 市街化編入に向けて最後の大きな課題である交通対策の進捗状況は。

**答** アウトレットモールを始め新たなまちづくりに伴い、周辺道路の交通規制や駐車場等への進入を安全に行うために必要な各路線の課題に対し、関係機関と慎重な協議を重ね、おおむねの合意を得られる状況にまで進んできました。

新しいまちづくりの地域の骨格となる道路は、当該事業地区の根幹をなす路線の一つとして重要な路線であることから、組合区画整理事業予定区域を含め、当初より最終的な整備形態を目指し、行政と民間事業者との連携に基づいてそれぞれの分担で行うことで、合理的に事業が進捗出来るものと考えられる。東部地域のまちづくりの根本は、公民連携での推進としていくことからも、今後も公民の役割と責任を適正に分担しながら、引き続き着実に事業を進めていく。



農地付き空き家  
荻野 秀範 (自民清風会)

**問** 農地付き空き家について、昨年の一般質問では、他の自治体の事例を研究し、今後検討したいとの回答を得ているが、その検討結果は。

**答** 農地付き空き家については、遊休農地の解消、新規農業者の増加、空き家対策、移住促進の観点から、振興山村地域である旧額田町地域内を対象として、農地取得の基準面積を20アールから1アールへ緩和する制度を、本年7月の農業委員会総会で承認を得て、8月より施行している。

今後は、振興山村地域での活性化の一つのツールとして活用してもらおうとともに、活用状況により、対象地域の拡大を検討したい。



指定管理者制度  
地元事業者の活用と育成  
鈴木 英樹 (民政クラブ)

**問** 中央総合公園の指定管理者は、前回は優良と評価され再指定されている。今後は施設貸しや維持管理にとどまらずスポーツを生かした地域活性化などの視点を持ち合わせた運営を行う考えは。

**答** 今年度の開催を中止した世界ラリー選手権(WRC)や、2026年開催予定のアジア競技大会の会場候補に選ばれるなど、本市としてかつてない規模のイベントを開催予定である。スポーツを活用した地域の活性化、まちづくりの推進の視点は今後の課題であり、次期スポーツ推進計画の新たな柱に位置付ける予定である。

**問** 中央総合公園等スポーツ施設指定管理者にスポーツを活用した地域活性化を求める考えは。

**答** 今後の採点基準には、民間事業者としてのノウハウや実績を生かし、地元事業者による地域活性化につながる点を評価する必要があると考えている。



スマートシティの実現  
加藤 嘉哉 (民政クラブ)

**問** 本市は今年度、国土交通省のスマートシティ先行モデルプロジェクトに選定されたことにより様々な事業を進めていくことになると思うが、選定されたことによるメリットは。

**答** 先行モデルプロジェクトに選定されたことで、今年度の提案に係る必要な事業費は全て国の予算で行われ、モデル事業の提案主体であるスマートコミュニティ推進協議会に対し、直接国土交通省から委託されて事業を実施していく。

スマートシティの推進は、市民生活の利便性を高めていく次世代型のまちづくり手法として全国的に注目を集めていることから情報発信効果も高く、市に対して新たな技術を有する事業者からの新規参画や事業提案も期待されることから、費用面はもろろんのこと、多くのメリットが期待される。



SDGsの子どもに  
対する取り組み  
井手瀬 絹子 (公明党)

**問** 本市の学校現場では、持続可能な開発のための教育（ESD）を学習している。ESDを通じてSDGsの分野にも理解を深めた人材が、世に出て成長力を発揮しSDGsの達成に貢献出来ることを願っている。岡崎の未来のため、子どもに対するSDGsの取り組みは重要であると考え、本市の考えを問う。

**答** 本市がSDGs未来都市に選定されたことにより、様々な企業から社会貢献活動の一環としてSDGs啓発イベント等の実施に関する申し出を受けている。その中の、こども国連環境会議推進協会の事務局長がファシリテーターを務めSDGsを分かりやすく子どもたちに伝えるワークショップの実践を通して、子どもたちへの理解を広げていきたいと考えている。



矢作地域の河川  
(鹿乗川)  
井町 圭孝 (民政クラブ)

**問** 鹿乗川につながる雨水排水路（支川）を大きくするなど、浸水対策をする考えは。

**答** 排水路を大きくするなどの改修を行っても、鹿乗川自体が満水状態ではバックウォーターにより改修効果が発揮されないと同時に、下流での浸水を助長、あるいは被害を拡大させてしまう恐れがある。そのため、排水路の整備については、県による鹿乗川本川の改修と整合を図り、安全性を検証しながら進めていきたい。しかしながら、現在、安城市内で進めている鹿乗川の改修に時間を要することから、当面の対策として、浸水の原因となる排水路について、近接する余裕のある排水路への切り回しの可能性について調査するなど、早期対応が可能で、より即効性のある対策も含め、地域の意見なども聞きながら、多面的に対策の検討を進めていきたいと考えている。



竜南中学校区  
柴田 敏光 (民政クラブ)

**問** 人口増加地域である緑丘小学校及び竜南中学校の学級数の増加見込み並びに緑丘小学校の校舎増設内容は。

**答** 令和7年度には、緑丘小学校は7学級増加し最大26学級に、竜南中学校は3学級増加し最大18学級になる見込みである。緑丘小の増築は、北校舎の北側に図書室、図書室、パソコン室及び児童育成センターを計画している。

**問** 竜南中学校区の交番設置は。

**答** 交番の配置に地元の意向を反映するよう働き掛けていく。

**問** 高齢者センター前の道路の交通量及び安全対策は。

**答** 1日当たり約6千台の車両が通行することから、交通量は多い路線と考えている。住宅開発に伴い、人や車両の往来に変化が予想され、安全性が保たれないと判断した場合には、地元や公安委員会等と協議し、安全施設等の整備について適切に対処していく。



産前産後  
ホームヘルプサービス  
野島 さつき (公明党)

**問** 対象者の基準が分かりにくく、1人で頑張っているママも多い。利用者の声などがチラシやリーフレットに掲載してあるとイメージが湧きやすいと思うが。

**答** 利用者の多くは核家族で、日中は妊婦、母子のみとなる人だが、祖父母等と同居の場合でも、介護や就労のため支援を受けられない場合も、サービスを利用出来る。現在、利用者アンケートは行っていないが、必要な人に利用してもらえよう周知に努める。

**問** 申請書は窓口提出となっているが、出向くのが大変との声がある。郵送申請の考えは。

**答** 日中の状況を聞き取る必要がある。委任された親族による来庁申請も可能である。

**問** 2週間前までの申請では、体調が悪い場合には、待てないこともあるが。

**答** 状況を確認し、出来る限り利用出来るよう調整している。



子ども・若者総合  
相談センターの設置  
小田 高之 (チャレンジ岡崎・黎明の会)

**問** 以前に行った一般質問において、福祉総合相談体制を構築していく中で、子ども・若者総合相談センターの設置を研究していくとの回答であったが、どのような方向性になったのか。

**答** 子ども・若者総合相談センターは、子ども・若者育成支援に関する多種多様な相談に応える一元的な受け皿として、また、関係機関の紹介や、その他必要な情報提供を行う拠点となるものである。加えて、相談者の内容によっては、スピード感を持って外部の支援者へ「つなぐ」ことをその機能としている。他方で、幅広い分野にわたる相談に対し、全ての問題の解決をこのセンターだけに求めるのは困難である。そこで、本市では、令和3年4月に開設を予定している福祉総合相談体制に子ども・若者総合相談センターの機能を組み込んでいきたいと考えている。



水源保全  
鈴木 静男 (自民清風会)

**問** 本市における水源を保全するために必要な取り組みについての考えは。

**答** 水道水の大部分を自己水源で賄う本市にとって、水源の保全は重要な課題と考えている。中でも乙川は、流域面積が市域の約67%を占めており、その豊かな水は、本市の配水量の約半分を賄う大変大切な水源となっている。

一方で、国内の企業の間では、企業自らの事業継続にはこの社会自体も未来に持続させなければ実現出来ないという趣旨から、CSR活動がクローズアップされ、社会貢献に取り組み企業が増えてきているところである。そういった中、CSR活動に意欲を持つている水に関する企業の協力を得て、市民と一緒に水資源を保全に取組み、本市の宝である貴重な水資源を次世代の子どもたちに引き継いでいく仕組みを計画している。



ブルーライトの  
睡眠への影響  
井村 伸幸 (民政クラブ)

**問** パソコンやスマートフォン画面を見る機会や時間が増える中、ブルーライトが睡眠に及ぼす影響と対策は。

**答** ブルーライトは太陽の光にも含まれており、昼間に太陽の光を浴びたり、スマートフォンを少し使用した程度では特に問題はない。一方で、長時間にわたりブルーライトを浴びたり、寝る前や夜間にブルーライトを浴びることとは、睡眠の質の低下につながると言われており、子どもの成長だけでなく、大人の疲労回復や肌の再生などにも影響を与えることになる。質の良い睡眠確保の対策の一つとして、「就寝1時間前にはスマートフォンの使用をやめる」、「夜間はテレビやパソコン等のデジタル機器の画面を見過ぎないようにする」、「ブルーライトカットのスマホ用画面シールや眼鏡を活用する」など、市民に向けて啓発をしている。



コンベンション施設  
整備事業  
野本 篤 (自民清風会)

**問** コンベンション施設整備に  
おいて、様々な意見があるこ  
とは認識している。新型コロナウ  
イルスの感染拡大によって、社会  
情勢が不安定な中、大きな予算を  
必要とする事業を  
進める「意義」と  
は何か。

**答** 新型コロナウイルス  
症による経済的ダメージに対応す  
るため、給付金といった短期集中  
的な対応はもちろんのこと、将来  
を見据えた中長期的な反転攻勢を  
いかに戦略的に進めていくかが重  
要と考えている。コンベンション  
施設については、観光産業の振興、  
特に本市が力を入れているMICE  
において、ホテルと並び必須の  
施設と考え、新型コロナウイルス  
の収束期を見据え、いち早く地元  
経済全体を回復基調に乗せる起爆  
剤として着実に準備を進めていか  
なくてはならないと考えている。



(1)行政手続きのオンライン化  
(2)地域共生社会の実現  
野々山 雄一郎 (自民清風会)

**問** (1)福祉やお悔やみ関係の行  
政手続きは時間が掛かる。手  
続きのオンライン化の検討状況は。

**答** 情報の共有化に取り組めば、  
手続きすべき窓口のみの案内  
と、繰り返し書類記入をせずに  
済むように出来ると考え検討して  
いる。お悔やみ関連は令和3年1  
月から試行的に開始予定である。

**問** (2)地域住民の多様なボラン  
ティアを主体として活用する  
生活支援の現状と今後は。

**答** 困りごと支援型訪問サービ  
スの実施団体に補助金を交付  
し、一定の講習を受講した有償ボ  
ランティアが身体介護の伴わない  
日常生活を送る上で必要な生活支  
援サービスを行っている。このサ  
ービスの周知を引き続き行うと  
もに、地域支えあい型訪問サービ  
スや住民等のボランティアが主体  
となり、趣味活動や交流などの自  
主的な通いの場を提供する通所型  
サービスを研究していきたい。



PCR検査体制と  
発熱外来  
鈴木 雅子 (無所属 日本共産党高崎市団)

**問** これまでのPCR検査の件  
数と、そのうち濃厚接触者へ  
の検査実施件数は。

**答** 8月21日までの総検査件数  
は1477件であり、濃厚接  
触者は820人である。7月15日  
から濃厚接触者は全員検査をして  
おり、8月21日までの検査人数は  
442人である。

**問** 疫学的に新型コロナウイルス  
感染拡大防止に有効な方法  
は。

**答** 発症者を特定し隔離するこ  
と、濃厚接触者を早期に調査  
し感染を防ぐこと、積極的疫学調  
査を地道に行うことである。

**問** 発熱外来の設置について  
考えは。

**答** 更なる感染拡大を見越すと、  
全ての発熱者を現体制で診療  
することは人的、設備的に困難で  
あり、市内医療機関と連携が必要  
と考えている。



電子図書館の  
本市図書館への導入  
杉浦 久直 (自民清風会)

**問** コロナ禍を受け、全国の自  
治体図書館で電子図書貸し出  
しが急増し、新規導入が加速して  
いるが、電子図書導入の考えは。

**答** 電子図書は、今回のような  
休館中でも利用者が図書館に  
出向かずに借りられる利点に加え、  
文字の読み上げ、拡大などの機能  
があり、障がいのある人にも利用  
がしやすく、国が今年7月に策定  
した読書バリアフリー基本計画の  
中でも、普及を図ることが掲げら  
れている。課題としては、高額な  
初期導入費用や導入後の経常的な  
経費の発生などがあるが、社会環  
境の変化に対応した図書館サービ  
スを展開し、また障がい者サービ  
スを推進していく上で、今年度策  
定を進めている生涯学習推進計画  
において、いつでも、どこでも、  
誰でも、読書が出来る、生涯を通  
して学べる環境作りへの取り組み  
として位置付け、計画的な推進を  
図っていきたい。



# 主な議案

本会議で提出された議案の説明を受けました。審議結果は、14ページに掲載しています。

## 条例議案

■**児童育成センター条例の一部改正**／新設する第2城南児童育成センターの名称及び位置を定めるとともに、利用時間並びに育成料の額及び減免対象の見直しをする。

■**放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正**／放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、都道府県知事または指定都市の長が行う放課後児童支援員認定資格研修の実施主体に中核市の長を加える。

■**病院事業の設置等に関する条例等の一部改正**／市立愛知病院の廃止に伴い、関係条例の規定を整備する。

## その他議案

■**財産の取得（市道岡崎阿知和スマートインター線用地他2件）**／市道岡崎阿知和スマートインター線用地、市道東阿知和乙カ大入線ほか2路線用地、西部学校給食センター用地を取得する。

■**工事請負の契約の変更**／中央緑道等整備工事その2の契約を変更する。

■**工事請負の契約（中央総合公園武道館天井改修工事他2件）**／中央総合公園武道館天井改修工事、中央総合公園武道館機械設備改修工事及び岡崎小学校校舎増築工事の契約を行う。

## 補正予算議案

### ■一般会計補正予算（第6号）

○**総務費**／財政調整基金積立金、新生児特別給付金給付事業費、戸籍情報システム改修委託料、住民記録システム改修委託料など約3億6641万円の増

○**民生費**／住居確保給付金、老人福祉施設整備事業費補助金など約2億2479万円の増

○**衛生費**／新型コロナウイルス感染症検体採取委託料、医療材料費（衛生検査事業）、設備改修工事請負費（学校施設整備事業）など約7265万円の増

○**商工費**／観光イベント推進事業など約1億6520万円の減

○**土木費**／物件調査委託料（本宿駅周辺地域拠点関連道路整備事業）、愛知環状鉄道災害対策費補助金、スマートインターチェンジ整備事業など約2187万円の増

○**消防費**／機械器具購入費、隔壁設置委託料、水害対応ガイドブック修正委託料など約651万円の増

○**教育費**／タブレット型情報端末整備委託料、学校給食費無償化相当額給付金、成人式実行委員会負担金、飛沫感染防止仕切板設置委託料、庁用器具購入費など約3億5234万円の増

○**災害復旧費**／道路橋りょう災害復旧工事請負費、農林業施設災害復旧工事請負費に対し2000万円の増

■**介護保険特別会計補正予算（第1号）**／介護給付費準備基金積立金など約4億9652万円の増

■**病院事業会計補正予算（第1号）**／結核・感染症病床改修工事請負費など3億4242万円の減

## 令和2年度9月補正予算

(単位：万円)

	補正前	補正額	補正後
一般会計	17,151,972	97,506	17,249,478
特別会計	6,575,659	52,455	6,628,114
企業会計	5,976,534	△34,242	5,942,292
合計	29,704,165	115,719	29,819,884



# 委員会審査

4常任委員会を開催し、付託議案の審査を行いました。主な内容は次のとおりです。

## 福祉病院委員会

### 一般会計補正予算(第6号)

#### 総務費

**問** 新生児特別給付金の給付対象者と申請方法は。

**答** 新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、新たに子ども

## 文教生活委員会

### 一般会計補正予算(第6号)

#### 教育費

**問** 成人式を中央総合公園から各中学校の体育館と市民会館で分散して開催することとした理由及びその運営方法は。

**答** 中央総合公園で成人式を開催する場合は、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策のため収容人数に制限があることから、複数の日に複数回を開催することとなる。その場合、新成人に振り袖の着付けの予約変更などをしてもらう必要があることから、市立中学校の体育館と市民会館の2カ所において、同日同時刻に分散して開催することとした。各中学校

## 経済建設委員会

### 基幹集落センター条例の廃止

**問** 廃止に至った経緯及び現在の利用状況、並びに廃止後の予定は。

**答** 基幹集落センターは、昭和53年に旧額田町役場形埜支所として開館し、合併後は形埜出張所として、平成23年度からは貸館として利用されてきたが、28年に策定された公共施設等総合管理計画における検討の結果、施設の老朽化などの理由から廃止の方針となったため、29年度以降、地元と施設の廃止について協議を進めてきた。直近の利用状況については、令和元年度の利用者数は1080人であったが、貸館として利用されるようになった平成23年度と比較すると、約55%の利用であった。廃止後については、併設する形埜学区市民ホームへ機能を移転した後に解体し、学区市民ホームの駐車場として整備する予定である。

## 総務企画委員会

### 一般会計補正予算(第6号)

#### 土木費

**問** 愛知環状鉄道災害対策費補助金を計上する理由と今後の復旧スケジュールは。

**答** 今年7月8日の豪雨によって、永覚駅から末野原駅間の線路脇のり面土砂が崩落したことから、復旧及び一層の安全確保のため、愛知環状鉄道が行うのり面固定事業に対して、経費の一部を県と沿線4市が協調して補助をする。今後の復旧スケジュールは、

愛知環状鉄道において本復旧に向けて設計を進めており、出来るだけ早い時期にのり面固定工事を開始し、今年度末には本復旧を完了したいと聞いている。

今年7月8日の豪雨によって、永覚駅から末野原駅間の線路脇のり面土砂が崩落したことから、復旧及び一層の安全確保のため、愛知環状鉄道が行うのり面固定事業に対して、経費の一部を県と沿線4市が協調して補助をする。今後の復旧スケジュールは、愛知環状鉄道において本復旧に向けて設計を進めており、出来るだけ早い時期にのり面固定工事を開始し、今年度末には本復旧を完了したいと聞いている。

新生児特別給付金の給付対象者と申請方法は。新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、新たに子どもが生まれた家庭を支援することを目的とし、特別定額給付金の基準日である4月27日時点で妊娠期を過ぎていた家族の新生児を対象とした。基準日時点で妊娠が判明していた人の出産予定日は遅くとも12月中と推察されるため、給付対象者を4月28日から12月31日までに生まれた新生児とし、約2500人を見込んでいる。申請手続きは、既に出生の届け出をしている新生児に対しては9月末時点の住民基本台帳を基に10月上旬に申請書を送付し、その後の出生者には毎月末の情報を基に申請書を送付する。なお、特別定額給付金ではオンライン申請を利用したが、今回は実施せず郵送申請とする。

中央総合公園で成人式を開催する場合は、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策のため収容人数に制限があることから、複数の日に複数回を開催することとなる。その場合、新成人に振り袖の着付けの予約変更などをしてもらう必要があることから、市立中学校の体育館と市民会館の2カ所において、同日同時刻に分散して開催することとした。各中学校は、その中学校の卒業生を対象とし、市民会館は中学校卒業後の転入者など市立中学校の卒業生以外を対象としている。各会場の運営方法は、会場ごとに新成人の中から実行委員を選出し、市と連携して企画運営を行う予定である。

# 令和元年度決算審査

決算特別委員会を設置し、元年度決算議案に対する質疑を行いました。詳しい内容や他の質疑については市議会HPで公開している議事録をご覧ください。

## 総括質疑

**問** 元年度の一般会計の歳入歳出の特徴と、直近3年間の財政調整基金の残高は。

**答** 一般会計の歳入決算額は1374億2383万円、歳出決算額は1311億6555万円

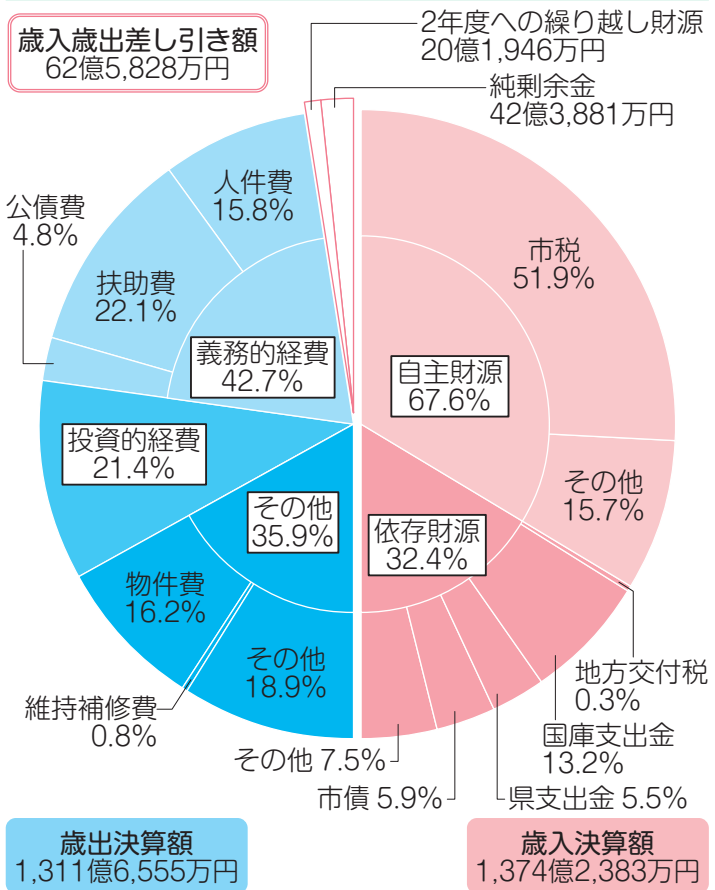
で、ともに過去最高額であった。歳入は52%を占める市税収入が好調で、約713億円で過去最高額となり、歳出は、目的別では民生費が約451億円で最も多く、次いで土木費、衛生費、教育費の順で、性質別では扶助費、普通建設事業費が伸びている。財政調整基金の年度末残高は、平成29年度は約122億2900万円、30年度は約121億5900万円、令和元年度は約119億8900万円であり、100億円を上回る水準で推移し、適正規模を維持出来ている。

**問** 第6次総合計画の七つまちづくり基本政策の決算額約1554億円のうち「健やかに安心して暮らせるまちづくり」が約7割を占めているが、その内訳は。

**答** 政策ごとの内訳は、「保健衛生の充実」は健康づくり推進事業などで約37億6100万円、「地域医療の充実」は地域医療体制や救急医療の充実などで約89億2900万円、「地域福祉の推進」は地域福祉活動支援事業などで約2億4000万円、「障がい者福祉の充実」は障がい者福祉施策推進事業などで約73億8600万円、「高齢者福祉の充実」は高齢者安心確保事業などで約236億5600万円、「児童福祉の充実」は子育て支援事業などで約138億6900万円、「社会保障の充実」は社会的困窮者支援事業などで約464億6600万円である。



## 一般会計



## 企業会計

単位：万円

	収入決算額	支出決算額
病院事業	282億4,642	303億4,708
収益的	245億1,575	259億4,013
資本的	37億3,067	44億 695
水道事業	93億7,435	109億3,655
収益的	78億4,996	67億2,334
資本的	15億2,439	42億1,321
下水道事業	152億5,391	173億5,766
収益的	95億8,672	84億 260
資本的	56億6,719	89億5,506
合計	528億7,468	586億4,129

※数値については、表示単位未満を四捨五入しているため、差し引きが一致しない場合があります。

総務企画分科会

総務費

**問** 市政だよりの紙面をリニューアルしたことによる効果は。

**答** クイズ企画への参加者について、これまでは高齢者の応募が多くを占めていたが、最近では20歳代から40歳代の女性を中心に幅広い世代の応募が増えていることから、今まで以上に多くの人に関心を持って読んでもらえていると実感している。また、リニューアルに合わせて裏表紙を広告枠とし、1号当たり1社の広告を掲載することとした。令和元年10月1日号から2年9月1日号までの12回分で151万8千円の収入があった。更に、発行回数が月1回になったことにより、平成30年度と令和元年度の決算額を比較すると、印刷製本費が約312万8千円の減、配布委託料が約514万8千円の減となり、発行に係る経費の削減を図ることが出来た。

**問** マイクロドローン映像及びオンライントラベル予約ツールの活用可能性調査の具体的な取り組みと成果は。

**答** 大樹寺においてマイクロドローンを用いて映像を制作したところ、コンテンツで審査員特別賞を受賞するとともに全国ネットの情報番組で放映されるなどの反響があった。新たな技術を活用し、拡散のための工夫を凝らしてコンテンツを作成することで、一定の興味を引きつける可能性を確認した。オンライントラベル予約ツールは、あらかじめ決済しておくことでキャッシュレスの旅行シーンが増えることにより、一般的な旅行者に加え、現金を持ち歩くことが少ない外国人旅行者への利用の広がりが見込まれることから、市内事業者への導入の可能性とその有効性や実現性を検証した。今年度は、市においてもサイト登録作業の支援や、ドローン映像から予約ツールへリンク出来るようにするなど、新たな仕組みの構築にも取り組んでいきたい。

福祉病院分科会

民生費

**問** 病児保育施設運営補助業務者数及び利用者の反応、施設の利用定員に対する見解は。

**答** 昨年度は、施設を開設した元々9月27日から年度末まで延べ85人の利用があり、利用者からは、「どうしても仕事に行かなければならない状況の中で、熱がある子どもを預かってもらえて本当に助かった」、「医師が運営しているのととても安心した」などの意見が寄せられており、利用者も市内全域であったことから、特に仕事と子育ての両立に苦慮している人に対して効果があったと考えている。利用定員については、これまで定員を上回る申し込みは無かったが、今後施設の周知が更に進み利用者が増えてくることも想定されるため、他の地域でも医療機関併設型の病児保育施設の設置が進むように努めていきたい。

国民健康保険事業（事業勘定）特別会計

**問** 昨年度の国民健康保険料の収納率が向上した要因は。

**答** 納付資力に応じた納付指導や財産調査を行うとともに、滞納整理の厳格化や納期内納付の指導を行った結果と考えている。

また、文書による催告の他に、昨年度からコールセンターを設置し、民間事業者のノウハウを生かして、日中、夜間、休日の電話による納付案内や納付勧奨を実施するとともに、時間帯や曜日の見直しをすることで接触率を高めるなどの工夫も行った。その他にも、収納員による訪問や月末の夜間納付相談窓口、臨時の休日納付相談窓口を開設した。なお、国民健康保険は生活困窮者等の加入率が高い状況にあることから、収納対策として生活状況や納付資力の聞き取りを丁寧に行い、減免制度の周知や徴収猶予制度等の緩和制度の利用など、各個人に合ったきめ細かな対応に努めている。



## 文教生活分科会

## 総務費

**問** 香川県綾川町との交流について、地元への支援内容と成果は。

**答** 地域による文化財の保存継承活動や交流活動を後押しするため、民間交流30年の節目である令和元年6月に、綾川町と斎田ゆかりの地交流提携を締結した。地元への支援としては、六ツ美悠紀斎田保存会及び交流提携を機に組織された岡崎市・綾川町斎田ゆかりの地交流会の体制整備や活動への支援、斎田と交流提携のPRなどを行った。成果としては、地元住民からは綾川町と互いに切磋琢磨し、お田植えまつりを今後も地域に根付いた文化として伝承していきたいとの声があった他、相互の物産品を通じた交流活動などへ積極的に参加する動きも出ており、斎田を後世へ継承する機運や、住民による主体的な交流活動への意欲が一層高まったと考えている。

## 消防費

**問** 策定した災害時受援計画の内容は。

**答** 国の中央防災会議幹事会から、南海トラフ地震における具体的な応急対策活動に関する計画が公表されている。これは具体計画と呼ばれ、大規模な地震災害などの発生時に自治体からの要請を待たずに国が物資や人的な応援をプッシュ型で行う計画である。この具体計画を受け、県では市町村への緊急輸送ルートの確保、救助、救急、消火、医療、物資調達などの支援活動を円滑に行うため、南海トラフ地震における県広域受援計画を策定している。県のこの計画に基づき、本市の受援計画では受援に当たっての組織体制、自衛隊・消防部隊・医療救護チーム等の人的な応援の派遣要請に関する計画、供給される物資の種類、量や配分に関する計画及び地域内輸送拠点である中央総合公園や愛知県中央青果株式会社岡崎市場等から避難所への輸送計画などについて取りまとめている。

## 経済建設分科会

## 商工費

**問** 元年度に開催した全国ビスサミットの概要と成果は。

**答** 全国ビスサミットは、元年10月18日、19日の2日間にわたり、ビジネスサポートセンターを運営する全国の20自治体の首長とセンター長が市民会館に一堂に会して開催され、延べ930人が参加した。サミットでは、記念式典や記念対談の他、ビズモデルによる産業支援の取り組み事例などの発信を通じて、今後の地方創生や地域活性化につながる事業者支援に関する研究や検討が行われ、参加者相互の研究や交流などの成果をあげた。また、参加された首長やセンター長を本市に迎え、オープンしたばかりのオトリバーサイドテラスのホテルへの宿泊や、市中心部での複数の交流会の開催など、いわゆるMICEの活動も推進され、本市のプロモーションにもつなげることが出来た。

## 農林業費

**問** 林業の6次産業化を図るための地域商社の設立に向けた取り組みの内容と、地域商社に必要と考えられる機能等は。

**答** 林業の活性化の視点だけでなく、エリア全体を見ながら地域商社に何が出来たかの調査を実施し、現状分析を行った。森林整備状況、地域特性等を把握することで現状と課題を確認し、地域商社設立に向けた事業パターンによる仮説の設定を行った。また、並行して地域資源及び地域の人材調査を行うことで、6次産業化を軌道に乗せるために必要となる機能等の検討を行った。林業が直面する現状を林業だけの問題としてではなく本市全体の問題と捉え、本市の森作りを起点に、人づくりや地域づくりを同時に進めることで、魅力ある山間地域と人づくりを行い、地域との関係人口を増加させることで、最終的には岡崎市産材を地元木材として多くの人に利用したいと思ってもらえる仕組み作りが重要になると考えている。

本会議最終日に各委員会審査の委員長報告を受けて、各党派等が賛成、反対の意見を述べ、賛同を求めました。

## 財産の取得（西部学校給食センター用地）

### 自明清風会

「給食センターを筒針町地内に整備することで、慢性的に混雑する矢作川に架かる橋を渡る必要がなく、スムーズな配送が期待出来る。しかし、予定地の近隣では過去に浸水被害が報告されているため、浸水対策やアクセス道路の冠水対策も視野に入れて整備されたい」と意見を述べ、賛成した。

### 民政クラブ

「取得金額は公有財産評価員からの答申による評価額を基に積算された金額である。取得面積は学校給食衛生管理基準により、汚染区域や非汚染区域を部屋単位で区分するなど衛生管理の徹底が求められたことによる面積であり、適正である」と意見を述べ、賛成した。

### 公明党

「給食センター用地として選定した土地は、平成12年の東海豪雨の時に浸水被害があった場所である。万全な浸水対策を講じられたい」と意見を述べ、賛成した。

### チャレンジ岡崎・黎明の会

「取得する用地は住宅地に隣接しており、道路も入り組んでいる。道路対策をして、近隣住民の不安を払拭しながら進められたい」と意見を述べ、賛成した。

### 自民創政会

「敷地内の農業用水路を埋め立てる計画である。整備に当たり明治用水土地改良区と協議の上、進められたい」と意見を述べ、賛成した。

### 無所属・日本共産党岡崎市議団

「今回の整備を機にアレルギー除去食の拡大をされたい」と意見を述べ、賛成した。

### 一般会計補正予算（第6号）

### 自明清風会

「新生児特別給付金は、国の特別定額給付金の支給対象外の新生児に対して地方創生臨時交付金を利

用して本市独自の給付金を給付するもので、コロナ禍の中での妊娠期間を経て出生した新生児を抱える世帯の経済的負担を軽減し支援する事業であることから、速やかかつ確実に支給されたい。また、給食費無償化相当額給付金は、食物アレルギーのある園児に対し、給食費無償化を開始した6月までさかのぼり給付するため、給食を食べる園児の保護者と同等の恩恵が受けられ評価する」と意見を述べ、賛成した。

### 公明党

「児童相談所と市町村が情報共有をするためのシステム整備を進めることで、要保護児童等への切れ目ない支援をするともに、情報共有がタイムリーとなり遅滞なく支援出来ることは大変重要である。尊い命を守るために尽力されたい」と意見を述べ、賛成した。

### チャレンジ岡崎・黎明の会

「今後、新型コロナウイルス感染症がどうなるのか分からないからこそ、非接触式体温検知装置やタブレット型端末の導入などの本市独自の事業を行っていく必要がある」と意見を述べ、賛成した。

### 自民創政会

「イオンモール岡崎に設置する市民サービスコーナーは、土日や夜間も実施することで市民の利便性向上につながることを期待する」と意見を述べ、賛成した。

### 無所属・日本共産党岡崎市議団

「慢性的な渋滞が起きている北部周辺のインターチェンジの設置は、企業の経済活動を優先した事業であり不要」と意見を述べ、反対した。

(○賛成、×反対)

審議結果 9月定例会		採決結果	党派別賛否				
			自民清風会	民政クラブ	公明党	チャレンジ岡崎 黎明の会	自民創政会
件名							
<b>市長提出議案</b>							
認1	令和元年度一般・特別会計の決算の認定	認定	○	○	○	○	
認2	令和元年度病院事業会計の決算の認定		○	○	○	○	
認3	令和元年度水道事業会計の利益及び資本剰余金の処分並びに決算の認定	可決・認定	○	○	○	○	
認4	令和元年度下水道事業会計の利益の処分及び決算の認定		○	○	○	○	
91	財産の取得（市道岡崎阿知和スマートインター線用地）		○	○	○	○	
92	公の施設に係る指定管理者の指定の変更（地域交流センター）		○	○	○	○	
93	公の施設に係る指定管理者の指定の変更（おかざき農遊館及びふれあいドーム岡崎）		○	○	○	○	
94	工事請負の契約の変更（中央緑道等整備工事その2）		○	○	○	○	
95	公の施設に係る指定管理者の指定の変更（中央総合公園）		○	○	○	○	
96	工事請負の契約（中央総合公園武道館天井改修工事）		○	○	○	○	
97	工事請負の契約（中央総合公園武道館機械設備改修工事）		○	○	○	○	
98	財産の取得（市道東阿知和乙力大入線ほか2路線用地）		○	○	○	○	
99	市道路線の廃止		○	○	○	○	
100	市道路線の認定		○	○	○	○	
101	財産の取得（西部学校給食センター用地）		○	○	○	○	
102	物品の取得（タブレット端末）		○	○	○	○	
103	工事請負の契約（岡崎小学校校舎増築工事）	可決	○	○	○	○	
104	児童育成センター条例の一部改正		○	○	○	○	
105	放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正		○	○	○	○	
106	自然体験の森条例の一部を改正する条例等の一部改正		○	○	○	○	
107	基幹集落センター条例の廃止		○	○	○	○	
108	令和2年度一般会計補正予算（第6号）		○	○	○	○	
109	令和2年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）		○	○	○	○	
110	令和2年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	
111	令和2年度介護保険特別会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	
112	令和2年度こども発達医療センター特別会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	
113	病院事業の設置等に関する条例等の一部改正		○	○	○	○	
114	令和2年度病院事業会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	
115	令和2年度一般会計補正予算（第7号）		○	○	○	○	
同2	固定資産評価審査委員会の委員の選任		○	○	○	○	
同3	監査委員の選任		○	○	○	○	
同4	教育委員会の委員の任命	同意	○	○	○	○	
同5	宮崎財産区管理会の委員の選任		○	○	○	○	
同6	形埜財産区管理会の委員の選任		○	○	○	○	
<b>議員提出議案</b>							
議4	国土強靱化の推進を求める意見書の提出		○	○	○	○	
議5	地方自治体のデジタル化の着実な推進を求める意見書の提出	可決	○	○	○	○	
議6	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書の提出		○	○	○	○	
<b>請願</b>							
請2	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書の提出	採択	○	○	○	○	
<b>陳情</b>							
陳1	私立高校生の父母負担を軽減し、学費の公私格差を是正するために市町村独自の授業料助成制度を維持し、拡充を求めること	意見を付して議長に報告することとした。					
陳2	せきれいホールに国旗市旗掲揚塔設置を求めること						

## 政府などへの意見書

議会の意思を表明するため、次の意見書を可決し、直ちに議長が関係機関へ提出して、その趣旨の実現が図られるよう要請しました。

### ●国土強靱化の推進を求める意見書

発生が危惧される南海トラフ地震や大規模な自然災害から市民の生命・財産を守ることに加えて、今後は新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって生じた未曾有の社会経済的影響を一刻も早く回復させ、地域経済を下支えする社会資本整備に取り組む必要があることから、国に対し、地方自治体における国土強靱化計画の推進と、災害の未然防止、災害発生時の迅速な対応が図られるよう強く要望する。

◎提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、国土交通大臣

### ●地方自治体のデジタル化の着実な推進を求める意見書

社会全体で徹底したデジタル化が進むことで、東京一極集中による人口の過度の偏在の緩和や、大規模な自然災害や感染症等のリスクの低減が期待されるため、国に対し、地方自治体のデジタル化の着実な推進が図られるよう強く要望する。

◎提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、  
内閣府特命担当大臣（マイナンバー制度）、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣、  
経済産業大臣、行政改革担当大臣、情報通信技術（IT）政策担当大臣

### ●定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

全ての子どもたちに行き届いた教育を行うためにも、少人数学級の更なる拡充を含めた定数改善計画の早期策定・実施が不可欠であり、また、子どもたちが全国で機会均等に一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請であることから、政府に対し、定数改善計画の早期策定・実施と、義務教育費国庫負担制度堅持とともに、十分な教育予算を確保するよう強く要望する。

◎提出先 内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣

意見書の全文は、右のQRコードからご覧になれます。



## ●委員会調査報告（7月～8月）

常任委員会		
経済建設		
7月27日	1 都市計画マスタープランの改定 2 都市計画道路の見直し	議会大会議室
議会運営委員会		
7月9日	新型コロナウイルス感染症対策に関する今後の議会運営等	議会大会議室
8月17日	9月定例会の運営	議会大会議室

特別委員会		
地域内交通検討		
7月22日	調査報告書の取りまとめ	議会大会議室
MICE誘致検討		
7月22日	調査報告書の取りまとめ	議会大会議室
議会広報委員会		
7月3日	議会だより第203号の発行	議会大会議室
7月9日	議会だより第203号の発行	議会大会議室

# 12月定例会予定

12月定例会の  
 請願・陳情提出締め切りは、

11月16日月

です。

月	火	水	木	金	土	日
11/30	12/1 開会、市長提案説明、 議案説明 一般質問	2 一般質問	3 一般質問	4	5	6
7 議案質疑、 委員会付託	8	9	10 常任委員会	11 常任委員会	12	13
議案検討						
14	15	16 議会運営委員会	17	18 委員長報告、 質疑、討論、 採決、閉会	19	20

○各会議の開催時刻は午前10時の予定ですが、各常任委員会の開催時刻は午前9時30分の予定（常任委員会の開催順序などは11月18日に決定）です。

## 12月定例会の日程について

上記の議会日程は予定であり、今後変更する場合があります。  
 変更する場合は、岡崎市議会HPでお知らせいたします。

## 傍聴に関するお願い

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、しばらくの間、本会議及び委員会の傍聴をご遠慮ください。  
 議会中継は、インターネット等でご視聴いただけます。詳しくは7ページをご覧ください。

## 請願と陳情

市政について意見があるときは、請願書や陳情書を市議会に提出することが出来ます。

請願は市議会議員の紹介を必要としますが、陳情の場合はその必要がありません。

市議会では、請願については委員会で審査した後、本会議で採択か不採択を決定し、その結論を請願者へ通知します。採択した請願は、必要と認めた場合、関係機関に処理の結果の報告を求めます。

一方、陳情は委員会で意見を述べるだけで本会議に報告した後、関係機関に意見を付して送付します。また、審査結果を陳情者へ通知します。

## 請願（陳情）書式例

〇〇〇に関する請願書  
 (陳情書)

令和 年 月 日

(宛先) 岡崎市議会議長  
 ○ ○ ○ ○

住 所  
 代表者氏名

〇〇〇に関する請願(陳情)

1 要旨 何々であるので  
 何々してください

2 理由 .....

(請願書のみ)  
 紹介議員  
 岡崎市議会議員 氏名



## 表紙の写真



9月19日(土)、20日(日)に、桜城橋を始めとした乙川河川緑地で「おとがわびより」が開催され、これからの新しい乙川周辺での過ごし方を楽しむ姿が見られました。

本紙は9月定例会の内容をお届けしていますので、会派名はその当時の内容で記載しています。

10月18日の選挙により新しい議員が誕生しますので、本紙も次号(12月1日発行)からは新しい議会広報委員による紙面をお届けしていきます。

新しい議員の顔触れや、委員会及び会派への所属状況は次号でお知らせしますが、最新の情報は岡崎市議会HPをご覧ください。

議会の日程、請願・陳情などに関する事項は、議事課(☎23-6971・FAX23-6538)までお問い合わせください。